



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月30日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6794 URL <http://www.foster.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 博三  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	117,987	△21.1	966	△90.2	936	△90.9	△199	-
28年3月期第3四半期	149,575	7.5	9,867	20.7	10,303	15.4	7,530	64.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △972百万円 (-%) 28年3月期第3四半期 6,891百万円 (△31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△7.47	-
28年3月期第3四半期	281.47	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	110,111	63,447	54.2	2,292.95
28年3月期	98,735	67,017	63.7	2,350.26

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 59,640百万円 28年3月期 62,878百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00
29年3月期	-	15.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	△13.6	2,500	△75.8	2,500	△77.0	1,000	△85.4	37.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	26,931,051株	28年3月期	26,931,051株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	920,861株	28年3月期	177,209株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	26,655,846株	28年3月期3Q	26,753,847株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)における世界経済は、緩やかに回復しつつも不安定な状況が続きました。特に、英国のEU離脱の決定や米国大統領選挙の結果と新政権による政策動向等から不確実性が高まりました。

当社グループの属する電子機器・電子部品業界においては、車載向け部品の需要は引き続き好調に推移し、IoTやVR等のあらたな市場への取り組みも広がりました。しかしながら、これまでグローバル需要を牽引してきたスマートフォン向け部品の需要は、市場の成熟化とそれに伴う競争激化により厳しい状況となりました。

このような経営環境のもと、当社グループは、機械化・省力化を含めた合理化や資材費削減等の原価低減活動に取り組みました。しかしながら、主力製品であるヘッドセットの出荷が、端境期であることに加えてスマートフォン市場の成長鈍化により大幅に減少し、損益低下を余儀なくされました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、117,987百万円(前年同期比21.1%減)、営業利益は966百万円(前年同期比90.2%減)、経常利益は936百万円(前年同期比90.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は199百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7,530百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### [音響部品・製品事業]

薄型テレビ用スピーカ・スピーカシステムやオーディオ用スピーカ及びヘッドホンの出荷は概ね計画通りでしたが、円高の影響により、売上高は14,581百万円(前年同期比14.5%減)となりました。営業利益も712百万円(前年同期比47.2%減)となりました。

#### [自動車用部品・製品事業]

車載用スピーカ・スピーカシステムの出荷は、北米市場での需要に支えられ好調に推移しましたが、円高の影響により減収となり、売上高は、45,337百万円(前年同期比6.3%減)となりました。一方、営業利益は、工場の操業度が向上したことから増益となり、3,342百万円(前年同期比43.9%増)となりました。

#### [情報、通信機器用部品・製品事業]

新機種が端境期であることに加えて主力顧客のスマートフォンの販売が予想を下回ったことから、ヘッドセットの出荷が減少し、売上高は、53,748百万円(前年同期比32.5%減)となりました。営業損失は、新機種の立ち上げに伴う労務費の増加や受注減少に伴う工場稼働率の低下等により、3,179百万円(前年同期は営業利益6,297百万円)となりました。

#### [その他]

小型音響部品や「フォステクス」ブランドの製品を含むその他の売上高は、4,320百万円(前年同期比4.3%減)、営業利益は90百万円(前年同期は営業損失103百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は主に棚卸資産の増加により前連結会計年度末に比べ11,375百万円増加して110,111百万円となりました。負債は主に長期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ14,945百万円増加して46,663百万円となりました。純資産は、自己株式の増加等により前連結会計年度末に比べ3,569百万円減少して63,447百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末9.5ポイント減の54.2%となりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより11,481百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,376百万円減少しました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益が1,136百万円となったこと等により139百万円となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により10,054百万円となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、借入金の増加等により4,275百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月28日公表の通期業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日別途開示しています「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想の前提となる第4四半期の為替レートは、1 USドル100円を110円に見直しています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,519	10,583
受取手形及び売掛金	23,880	26,810
電子記録債権	564	586
有価証券	1,951	1,741
製品	15,478	20,471
原材料	6,602	8,905
仕掛品	1,230	1,851
貯蔵品	203	126
短期貸付金	3	5
未収入金	932	750
繰延税金資産	592	932
その他	2,378	2,837
貸倒引当金	△378	△79
流動資産合計	69,959	75,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,636	9,680
機械装置及び運搬具(純額)	7,160	11,601
工具、器具及び備品(純額)	2,711	3,073
土地	1,102	1,066
建設仮勘定	1,385	1,023
有形固定資産合計	21,995	26,445
無形固定資産		
ソフトウェア	352	381
借地権	1,075	950
その他	106	103
無形固定資産合計	1,534	1,435
投資その他の資産		
投資有価証券	3,339	3,330
長期貸付金	30	33
長期前払費用	518	2,135
退職給付に係る資産	575	607
繰延税金資産	424	289
その他	366	319
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	5,245	6,706
固定資産合計	28,775	34,587
資産合計	98,735	110,111

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,021	19,391
電子記録債務	75	37
短期借入金	2,236	5,909
1年内返済予定の長期借入金	5,093	1,324
未払金	4,045	5,308
未払法人税等	694	426
未払費用	1,782	1,873
繰延税金負債	164	244
賞与引当金	598	1,345
その他	1,400	1,211
流動負債合計	29,111	37,073
固定負債		
長期借入金	1,432	8,238
繰延税金負債	545	611
退職給付に係る負債	180	313
役員退職慰労引当金	48	48
資産除去債務	231	234
その他	168	143
固定負債合計	2,605	9,590
負債合計	31,717	46,663
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,770	6,770
資本剰余金	9,372	9,372
利益剰余金	44,944	43,675
自己株式	△133	△1,571
株主資本合計	60,954	58,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	891	979
為替換算調整勘定	1,479	840
退職給付に係る調整累計額	△446	△427
その他の包括利益累計額合計	1,924	1,393
非支配株主持分	4,138	3,807
純資産合計	67,017	63,447
負債純資産合計	98,735	110,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	149,575	117,987
売上原価	127,622	106,620
売上総利益	21,953	11,367
販売費及び一般管理費	12,086	10,400
営業利益	9,867	966
営業外収益		
受取利息	88	84
受取配当金	64	39
為替差益	329	—
雑収入	404	479
営業外収益合計	886	602
営業外費用		
支払利息	98	72
為替差損	—	349
雑損失	351	211
営業外費用合計	450	633
経常利益	10,303	936
特別利益		
投資有価証券売却益	—	196
国庫補助金	—	70
受取補償金	551	—
特別利益合計	551	266
特別損失		
減損損失	221	—
特別退職金	294	66
特別損失合計	515	66
税金等調整前四半期純利益	10,338	1,136
法人税、住民税及び事業税	2,395	1,074
法人税等調整額	△24	△92
法人税等合計	2,370	981
四半期純利益	7,968	154
非支配株主に帰属する四半期純利益	437	353
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,530	△199



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	7,968	154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	88
為替換算調整勘定	△1,224	△1,243
退職給付に係る調整額	65	28
その他の包括利益合計	△1,076	△1,126
四半期包括利益	6,891	△972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,754	△730
非支配株主に係る四半期包括利益	136	△242

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,338	1,136
減価償却費	4,162	4,688
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△216	△32
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	121	135
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△20	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△292
賞与引当金の増減額(△は減少)	577	669
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△196
受取補償金	△551	—
国庫補助金	—	△70
減損損失	221	—
特別退職金	294	66
受取利息及び受取配当金	△152	△123
支払利息	98	72
為替差損益(△は益)	80	△175
売上債権の増減額(△は増加)	△505	△3,457
たな卸資産の増減額(△は増加)	△283	△7,713
仕入債務の増減額(△は減少)	2,977	5,836
未収入金の増減額(△は増加)	101	134
未払金の増減額(△は減少)	△162	737
その他	783	74
小計	17,866	1,491
利息及び配当金の受取額	152	123
利息の支払額	△98	△72
国庫補助金の受取額	—	70
補償金の受取額	551	—
特別退職金の支払額	△294	△261
法人税等の支払額	△3,385	△1,211
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,791	139
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△183
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	375
有形固定資産の取得による支出	△3,639	△7,971
無形固定資産の取得による支出	△74	△137
定期預金の増減額(△は増加)	1,536	△96
短期貸付金の増減額(△は増加)	3	0
長期貸付けによる支出	△5	△14
長期貸付金の回収による収入	11	8
長期前払費用の取得による支出	△254	△2,068
その他	66	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,355	△10,054
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,994	3,791
長期借入れによる収入	405	8,348
長期借入金の返済による支出	△1,060	△5,268
配当金の支払額	△1,417	△1,070
非支配株主への配当金の支払額	△126	△89
自己株式の取得による支出	△0	△1,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,194	4,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	△736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,359	△6,376
現金及び現金同等物の期首残高	5,924	17,858
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,283	11,481

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年10月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式743,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,437百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,571百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	17,048	48,381	79,629	4,516	149,575	—	149,575
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,048	48,381	79,629	4,516	149,575	—	149,575
セグメント利益又は損失(△)	1,350	2,323	6,297	△103	9,867	—	9,867

(注) 1 セグメントの調整額はあります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	14,581	45,337	53,748	4,320	117,987	—	117,987
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,581	45,337	53,748	4,320	117,987	—	117,987
セグメント利益又は損失(△)	712	3,342	△3,179	90	966	—	966

(注) 1 セグメントの調整額はあります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。